

事業報告 令和3年度（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

令和3年度の事業を振り返り、以下に各園の概況（在籍数）、職員配置、コロナ感染症対策と行事、教育目標、主要行事・事業等を記す。

静岡なかはら幼稚園

（概況）

本園は1953年9月に開園しているので、開設68年目の年となった。

社会的、外部的要因として、①子どもの数の減少、②待機児童問題の解消、③保育料無償化により満3歳になると1号認定児として幼稚園に入れるケースの増加、が見られる。①と②を補うために③に力を入れる幼稚園が多い。空き教室があり、教員の採用ができれば、園児減少に対する強力な対策である。当園では教室が無く、大勢の満3歳児を受入できない。

令和元年度（4月1日）〈平成31年度〉

年長48名（1号30名、2号18名）

年中51名（1号33名、2号18名）

年少34名（1号16名、2号18名）

**3学年合計133名** 3号合計33名

令和2年度（4月1日）（年度末1月）

年長50名（1号30名、2号20名）→（1号30名、2号20名）

年中36名（1号18名、2号18名）→（1号19名、2号18名）

年少40名（1号23名、2号17名）→（1号33名、2号17名）

**3学年合計126名** 3号合計33名→

**3学年合計137名 3号合計33名**

令和3年度（4月1日）（年度末1月）

年長37名（1号19名、2号18名）→（1号18名、2号18名）

年中42名（1号24名、2号18名）→（1号25名、2号17名）

年少41名（1号22名、2号19名）→（1号26名、2号19名）

3学年合計120名 3号合計29名→

**3学年合計123名 3号合計33名**

新富町こども園

（概況）

開園3年目を迎えた。「公私連携」という言葉は重くのしかかる。市は準公立としてあと4年間は関与する構えである。当法人は自らの独立性、自主性を主張したい。移管の協定に、「公立園（時）に入園させた子どもは卒園まで公立の方針を守る」とあるが、年齢が高くして入園した子どもたち（入園時に4歳、5歳）が卒園して、入園当初から大里学園の保育を受けている子どもの数が増えてきた結果、かなりのびやかに私立の良さが発揮できるようになってきていると言える。

令和3年度の在籍は次のとおりである。当園では1号認定児を採用しないので、毎年の入園者数は大きな変動がない。

年長24名 年中24名 年少24名 2歳児18名  
1歳児14名 0歳児6名 **合計110名**

令和2年度（4月1日）

年長23名 年中24名 年少24名 2歳児18名  
1歳児12名 0歳児3名 **合計104名**

（新園舎へ引越し後受け入れを行い、年度末在籍は111名）

<p>職員の配置</p> <p>幼児組担任 5歳児2名 4歳児2名 3歳児2名</p> <p>幼児組補助 2～3名</p> <p>加配要員 1名</p> <p>乳児組担任 2歳児3名 1歳児3名 0歳児1名</p> <p>乳児組補助 2～3名</p> <p>加配要員 1名</p> <p>早番要員 1～2名</p> <p>遅番要員 1～2名</p>	<p>職員の配置</p> <p>幼児組担任 5歳児1名 4歳児1名 3歳児2名</p> <p>幼児組補助（加配）3名</p> <p>乳児組担任 2歳児3名 1歳児4名 0歳児2名</p> <p>フリー補助4名</p> <p>早番・遅番要員 各2名</p>
<p>新型コロナウイルス感染症について 対策と行事</p> <p>入園式、卒園式は出席者制限（来賓の数、保護者の数）、時間の短縮、消毒、換気、マスク着用の徹底などをして、実施した。（来賓は父母の会会長と姉妹園園長、保護者は1名）</p> <p>その他の行事は事態の進展を見ながら調整して行った。親子遠足→秋に延期。てんつく祭り→物品引き換えのみ。お泊り会→実施。運動会→実施。発表会→大会場（市民文化会館大ホール）で入場制限有で実施。夢の広場→入れ替え制で実施。</p> <p>コロナオミクロン感染拡大 2歳児クラス閉鎖（3月1日～3月7日）、年長1クラス学級閉鎖（3月3日～3月7日）、休園（3月3日～5日）濃厚接触者（職員・児）勤務・登園自粛措置</p>	<p>新型コロナウイルス感染症について 対策と行事</p> <p>入園式、卒園式は来賓数を制限し、父母の会会長および姉妹園園長のみとした。保護者は各家庭2名。会場の都合上、コロナ終息後も保護者の数は、このままでいきたいと思う。（運動会や生活発表会も同様）</p> <p>その他の行事は、コロナの感染拡大状況を考慮して実施してきた。保育参加会→中止 夏祭り→保護者の参加を見合わせ、園児のみで実施 祖父母のつどい→中止 運動会→参加者を各家庭2名に制限、乳児組は終了後解散として、内容としては前年度並みに実施 親子遠足→年長のみ親子で近隣の公園へ徒歩で出かけ、年少・中児は園児のみで出かけた 幼児生活発表会→実施 乳児組参観会→コロナ拡大により中止</p> <p>コロナ感染拡大により園児および職員に陽性者確認、濃厚接触者相当との判断により、登園・勤務自粛措置</p> <p>1・2歳児学級閉鎖（2月28日～3月1日）、4歳児学級閉鎖（3月7日～11日）、3歳児学級閉鎖（3月8日～14日）、上記以外の学年で濃厚接触が疑われる園児（3月8日～11日）</p>

令和3年度 教育・保育基本目標（両園共通）

いきいきとやる気をもって遊ぶことができ、自立心のある子どもに育てる	
静岡なかはら幼稚園	新富町こども園
具体的目標	めざす子どもの姿～生きる力の基礎を培う～
1. 明るく健康な子に育てる。	1. 明るく健康な子
2. 自立心があり、周りの人のことをよく理解できる子に育てる。	2. 自立心があり、周りの人のことをよく理解できる子
3. 身の回りの事物に関心を持つ子に育てる。	3. 身の回りの事物に関心を持つ子
4. 言葉を良く理解して、上手に使える子に育てる。	4. 言葉を良く理解して、上手に使える子
5. 積極的に表現できる子に育てる。	5. 積極的に表現できる子
※上記の目標を達成するため年間計画をはじめ学期、月、週の指導案をたてて保育にあたりますが、その中に子どもの発達に応じながら次の事項を組みました。	
組み入れられる主な内容	重点目標：やってみよう おもしろいな
1. 遊び： いろいろな創意工夫の中で経験を積ませる。思いやりと協力を学ばせる。	A 子どもが取組んでいる過程を大切にし、自分なりに”おもしろい””できた”と感じている瞬間をも逃さず、共感したり、認めたりして行く。
2. 基本的生活習慣の確立と仕事の分担：当番、係りの仕事など。	B 遊びの面白さや満足感、達成感が感じられるように、発達段階に合わせたそれぞれの遊びに必要な環境を育てる。
3. 運動能力の向上：月曜日の体操指導（正課）以外にも、たくさん戸外で遊ばせ、運動させる。	C 一人一人の発達を理解するために、職員会議棟で話し合い、園全体で成長を見守っていく。様々な環境の変化の中でも子どもたちが安心して過ごせるように一人一人との信頼関係を気づいていく。日々の振り返りを行う。
4. 共通の経験や活動：各種の行事で全員を一つの目標に向かって取り組ませる。	D 園外に出かけ豊かな社会経験や自然体験を取り入れる。自然物を持ち帰り、意図的・計画的に教材に取り入れたり、地域の方々（いろいろな商店や施設）との交流をしたりして、既設を感じられるようにしていく。
5. 食育：給食、お弁当などを活用し、食事マナー、食べること（内容）の大切さを学ばせる。	E 正課の体育の時間をはじめ、朝のつどいや散歩、マラソンなどを通して、体を動かすことの気持ちよさを感じ、大寒を鍛えていく。
6. 交流保育：子どもの輪を拡げ、広い社会を学ばせる。	F たくさんの絵本に触れて感性を豊かにし、言葉に対する関心を深める。また英語で遊ぶ時間を通して、多文化に触れ、興味を広げる。
7. 園外保育：自然体験、社会体験を深める。食育の一環として「田植え、稲刈り」を企画する（年長）。	

令和3年度主要事業（————— は取りやめを示す。）

静岡なかはら幼稚園	新富町こども園
4月 入園式 家庭訪問→地域訪問 父母の会総会 →書面票決 子どもの日の集い	4月 入園式 保育説明会 子どもの日のつどい
5月 花まつり	5月 春の遠足
6月 家族参観会 ジャガイモ収穫（カレークッキング） プール開き	6月 プール開き 保育参観会 田植え ジャガイモ収穫
7月 七夕まつり 年長児宿泊保育 教育面接	7月 七夕のつどい カレーパーティー
8月 てんつく祭り（夏祭り）	8月 夏祭り（園児のみで実施）
9月 入園説明会	9月 祖父母のつどい
10月 運動会 観劇 サツマイモ掘り	10月 運動会 サツマイモ掘り 稲刈サ 教育面接（年中・小）
11月 秋の親子遠足 発表会	11月 勤労感謝訪問 秋の遠足（年長のみ親子）
12月 もちつき クリスマス会 教育面接 終業式	12月 クリスマス会 生活発表会 教育面接（年長）
1月 大根収穫 走れ風の子（マラソン）	1月 新年のつどい 親子で遊ぼう会（乳児） 大根収穫 もちつき
2月 避難訓練 豆まき ゆめの広場（劇遊び） じゃがいも植え 年長お別れ遠足 公園清掃	2月 お別れ遠足 豆まきのつどい 公園清掃
3月 ひなまつり 青組さんを送る会 卒園式 修了式 つぶやき詩集発行	3月 ひな祭りのつどい お別れ会（自粛期間終了後、誕生会と一緒に実施） 卒園式

その他の事業

(両園共通) 園外保育(園バス利用) 体操 英語 内科健診 歯科健診 身体計測 避難訓練  
誕生会 教育相談(本田碧先生)

静岡なかはら幼稚園

新富町こども園

交流保育 聴覚支援学校(相互訪問)

未就園児対応事業 ・おしゃべりサロン ・子育てサ  
ロンにこここ  
→未就園児体操教室

教育実習生受け入れ 中学生家庭科保育実習

保護者委員会活動(文庫委員:読み聞かせ、貸出(夏  
休み) 資源回収、ベルマーク委員:ベルマーク集  
め、和顔施

その他: 課外(ヤマハ音楽教室、コスモスポーツクラ  
ブ)

未就園児対応事業 ・おしゃべりサロン ・一時保  
育

保育実習生受け入れ 中学生職場体験受入

ベルマーク収集

その他: 課外(コスモスポーツクラブ)

研修 令和3年度の研修も多数が中止された。一方zoomなどを使ったリモート研修が時々開催され  
た。

(外部研修) 以下に各団体主催による研修の一部を掲載

1. 県私立幼稚園振興協会/市私立幼稚園連合会/静岡市区私立幼稚園協会/しずおか子ども美術の会

○初任者研修(新卒者採用初年度 (8回/年)

○採用2年目・3年目研修 (4回/年)

○実技研修 園長の指定する保育教諭 (2回/年)

○東海北陸ブロック研究大会 園長の指名する保育教諭 (夏季)

○美術研修会 (講演)

2. 県保育所連合会/県・市保育士会/保育連盟/市保育協会/日本保育協会

○特別支援研修

○保育研究大会

○乳幼児研修

○キャリアアップ研修 (3回/年)

○施設長研修

3. 市発達障害児支援センター/市こども未来局/市スポーツ振興課/市保健所

○障害児関連研修

○保育士資質アップ研修

○プール監視員講習会

○食中毒防止講習会

4. 保育関連業者主催研修

○実技研修(楽器など)

※このほか園内での研修が行われた。